

# 全国町並み保存連盟 第5回 東海ブロック町並みゼミ 岩村大会

天正疎水と共に生きる ～450年の町並み～

令和7年3月1日 土 12時30分～16時00分

会場: 恵那市岩村コミュニティセンター 大ホール  
(岐阜県恵那市岩村町1657-1)

定員: 200名 参加無料

(東海ブロック町並みゼミ岩村大会)

12:00～12:30 受付

12:30～12:40

主催者代表 主催者代表 渡會 充晃 (恵那市観光協会岩村支部長)  
開会の挨拶 小坂 喬峰 (恵那市長)  
高橋 徹 (全国町並み保存連盟常任理事)

12:45～13:30

基調講演テーマ「町並みと観光まちづくり」  
講演者 全国町並み保存連盟理事長 福川裕一

13:35～14:30

加盟団体より活動・近況報告

14:30～14:40

休憩

14:40～15:50

パネルディスカッション

テーマ 「歴史ある町並みを活かした観光を考える」  
登壇者 コーディネータ: 塩見寛理事 他

15:50～16:00

閉会の挨拶



参加予定地域	
美濃の町並みを愛する会	あいの会「松坂」
一般社団法人飛騨市観光協会	NPO法人松阪歴史文化舎
有松まちづくりの会	東海道関宿まちなみ保存会
NPO法人伊勢河崎まちづくり衆	全国町並み保存連盟事務局
NPO法人二見浦・賓日館の会	恵那市観光協会 岩村支部

町並みを愛する人たちの声が聴けます!

問合せ先

(一社)恵那市観光協会岩村支部  
住所: 岐阜県恵那市岩村町263-2  
電話: 0573-43-3231  
Email: kankou@iwamura.jp  
HP: <https://iwamura.jp>

主催: 第5回東海ブロック町並みゼミ  
岩村大会実行委員会  
協力: 全国町並み保存連盟 事務局





# 町並みを愛する人たちの声を聴きませんか？

## 全国町並み保存連盟とは

歴史的な集落や町並みで、歴史を活かしたまちづくりに取り組んでいる全国の団体と、団体を支援する個人によって構成される民間の特定非営利活動法人。

1974年(昭和49年)

「有松まちづくりの会」  
(愛知県名古屋市有松)

「今井町を保存する会」  
(奈良県橿原市)

「妻籠を愛する会」  
(長野県南木曾町)

3団体で結成

## 岩村町と全国町並み保存連盟の繋がり

1985年(昭和60年)

いわむら城址薪能の舞台を木曾地域から借りたことで「妻籠を愛する会」とご縁が出来、加盟の働きかけを受け、昭和61年に加盟した

現在、69団体  
北海道・東北ブロック(7)  
関東ブロック(9)  
北陸・甲信越ブロック(8)  
東海ブロック(12)  
関西ブロック(10)  
中国・四国ブロック(10)  
九州・沖縄ブロック(12)  
海外(1)

昭和62～63年

岩村城下町伝統的建造物群保存調査

平成5年

岩村町伝統的建造物群保存条例

平成6年

岩村町伝統的建造物群保存審議会

平成10年

岩村町伝統的建造物群保存地区 選定

## 全国町並みゼミと東海ブロックゼミ

団体・個人会員の親睦と活動報告・情報交換等を行う会合

1978年

「第1回全国町並みゼミ 有松・足助大会」

2018年

「第1回東海ブロック町並みゼミ伊勢大会」

2024年

「第5回東海ブロック町並みゼミ岩村大会」

2024年

「第47回全国町並みゼミ東京大会」

## 天正疎水 450周年

1575年(天正3年)、織田信長家臣 河尻秀隆が岩村の地に入ると、富田地区にあった旧岩村城下町を今の場所に移動した。その時、最初に4本の生活・防火用水の「天正疎水」を引いた。その後、疎水の間にかが建ち並んだ。それから450年の間、天正疎水は岩村川の水を流し続けている。

### 会場へのアクセス

・鉄道利用の場合

名古屋駅→(JR)→恵那駅→(明知鉄道)→岩村駅  
→(徒歩5分)→会場

・車の場合

各方面から中央自動車道→恵那インター  
→(約25分)→会場

## 岩村大会会場案内

